

第8回静岡国際オペラコンクールが、11月11日から19日までの9日間にわたり、アクトシティ浜松大ホールで開催されます。

8月17日からオペラコンクールのラッピングバスが走り始めました！見つけると幸運が訪れるとか訪れないとか!?!ぜひ探してみてくださいね。

オペラコンクールのスイーツ完成！

オペラコンクールの事務局は、静岡文化芸術大学内にあります。大学にある利点を生かし、大学生に色々な協力をお願いしています。第1号で紹介したアクトの壁面広告やポスターは、毎回大学生のデザインによるものです。また初めての試みとして、大学の同好会「りとるあーす」に協力をお願いし、オペラコンクールをイメージしたスイーツを企画・販売してもらうことになりました。完成したスイーツは、その名も「ふじのくにのアリエッタ」！アリエッタとは、小さなアリアと言う意味です。名前のとおりの富士山型のフィナンシェ生地は、プレーンと抹茶の2種類。洋と和を表現しています。プレーン味の中にはゆずジャムが入り、抹茶味の中にはあんこが入っています。さらにポスターをデザインした大学生がちらし・シールを担当し、まさに大学とコンクールのコラボ。コンクール期間中に学生が会場で販売しますので、ぜひ御賞味あれ。



オペラ豆知識 その4「オーケストラピット」

みなさんは、オーケストラのコンサートに行ったりテレビやDVDなどで演奏を聴いたりしたことがあると思います。オーケストラは当然ステージ上でライトを浴び演奏していますね。オペラ上演の場合はどうでしょう。主役はあくまでステージ上で演技する歌手です。そのためオーケストラは、ステージと客席の間にある「オーケストラピット」と呼ばれる大きな溝の中で演奏します。コンクール本選でも、本物のオペラ上演に近付けるため、オーケストラピットを使います。ピットの中は、通常のコンサートとは楽器配置が異なるので、興味のある人は開演前や休憩中にのぞいて見てください。

